2024年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上 場 会 社 名　株式会社島精機製作所　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　6222　URL https://www.shimaseiki.co.jp/
代 表 者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 島　三博
問合せ先責任者　(役職名) 取締役執行役員IR責任者　(氏名) 南木　隆　(TEL)073-471-0511

四半期報告書提出予定日　2023年11月14日　配当支払開始予定日　2023年12月４日
四半期決算補足説明資料作成の有無　: 有
四半期決算説明会開催の有無　: 有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

１．2024年３月期第２四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年９月30日）

(１) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年３月期第２四半期	19,169	7.0	367	―	564	―	368	―
2023年３月期第２四半期	17,918	13.3	△435	―	△207	―	△511	―

(注) 包括利益 2024年３月期第２四半期　4,373百万円(△2.6%)　2023年３月期第２四半期　4,488百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年３月期第２四半期	10.68	10.68
2023年３月期第２四半期	△14.83	―

(２) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年３月期第２四半期	104,331	90,312	86.5
2023年３月期	101,040	86,107	85.2

(参考) 自己資本 2024年３月期第２四半期　90,275百万円　2023年３月期　86,068百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年３月期	―	5.00	―	5.00	10.00
2024年３月期	―	5.00			
2024年３月期(予想)			―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　: 無

３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	13.5	1,000	―	1,700	―	1,200	―	34.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　: 無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―社（社名）　、除外　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年３月期２Ｑ	35,800,000株	2023年３月期	35,800,000株
②　期末自己株式数	2024年３月期２Ｑ	1,283,381株	2023年３月期	1,285,731株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2024年３月期２Ｑ	34,515,483株	2023年３月期２Ｑ	34,514,604株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …………………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明 ………………………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明 ………………………………………………………………… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …………………………………… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …………………………………………………… 3
（１）四半期連結貸借対照表 ………………………………………………………………… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …………………………… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ………………………………………………………………… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ………………………………………………………………… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……………………………………………… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……………………………………………… 8
（継続企業の前提に関する注記） ………………………………………………………… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ………………………………… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） ……………………………… 8
（セグメント情報等） ……………………………………………………………………… 9
３．補足情報 ……………………………………………………………………………………12
受注及び販売の状況 ………………………………………………………………………12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における経済の動向は、わが国においては社会経済活動が一段と正常化に向かい、景気は緩やかに回復傾向にあります。一方、ウクライナ情勢長期化による原材料・エネルギー価格高騰が続き、欧米の金融引き締めや中国の不動産市場の低迷にともなう景気減速など、世界経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、当社グループは中期経営計画「Ever Onward 2023」に基づき、ホールガーメント横編機の拡販をはじめ、ソリューションビジネスの拡大などサステナブルなもの創りを支援する製品・サービスの提案活動を世界各地の顧客、業界に向けて展開しました。

当社のコア・ビジネスである横編機事業の状況について、アジア地域では、主要マーケットである中国香港市場においては景気回復の遅れから内需向けの設備投資は低調であるものの、香港系の大手顧客による次世代型ホールガーメント横編機「ＳＷＧ－ＸＲ」の新規投資や、東南アジアの生産拠点に向けた生産効率の高い「Ｎ.ＳＶＲ」の販売が伸びたことで横編機全体の売上高は増加しました。また、先進国向けニット製品の生産拠点であるバングラデシュ等において大手アパレルからの受注にともない売上が伸長しました。欧州地域では景況感の悪化から設備投資が減速しましたが、イタリア市場においては有名ブランドの自社商品開発の動きにともなう設備投資などによりホールガーメント横編機の販売が伸びました。中東のトルコ市場においては、ユーロ圏の景気減速や国内インフレ等によりファストファッションアパレルからの受注が落ち着き、コンピュータ横編機は前期に比べ売上高が減少しました。国内市場では、生産性向上に資する設備投資や更新需要によりホールガーメント横編機を中心に売上が伸長しました。これらの結果、横編機事業全体の売上高は141億58百万円（前年同期比9.8％増）となりました。

デザインシステム関連事業においては、ＳＤＳ－ＯＮＥ ＡＰＥＸソフトウェアのサブスクリプションサービスである「ＡＰＥＸＦｉｚ」は欧米、国内アパレルブランドを中心にライセンス契約数が新規・更新ともに伸長しました。また自動裁断機「Ｐ－ＣＡＭ」については国内を中心に販売が増加し、売上高は17億11百万円（前年同期比7.1％増）となりました。

手袋靴下編機事業は、売上高は80百万円（前年同期比81.4％減）と低調に推移しました。その他事業につきましては、売上高は32億17百万円（前年同期比7.8％増）となりました。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間全体の売上高は191億69百万円（前年同期比7.0％増）となりました。利益面におきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の抑制により営業利益は３億67百万円（前年同期は営業損失４億35百万円）、経常利益５億64百万円（前年同期は経常損失２億７百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益３億68百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失５億11百万円）となり、各段階利益とも黒字となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、棚卸資産の増加などで前連結会計年度末に比べ32億91百万円増加し、1,043億31百万円となりました。負債合計は買掛金、短期借入金の減少などで前連結会計年度末に比べ９億13百万円減少し、140億19百万円となりました。また自己資本の額は、902億75百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.3ポイント上昇し86.5％となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動において売上債権、棚卸資産の増加などで32億87百万円の資金の減少（前年同期は49億33百万円の資金の減少）となりました。投資活動においては定期預金の預入による支出などにより５億83百万円の資金の減少（前年同期は５億13百万円の資金の増加）となりました。また財務活動においてはファイナンス・リース債務の返済による支出などにより10億13百万円の資金の減少（前年同期は６億65百万円の資金の減少）となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第２四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べて38億35百万円減少し、116億81百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年５月10日に発表しました2024年３月期の通期連結業績予想に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (2023年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,530	14,029
受取手形	12,668	16,168
売掛金	30,892	31,530
商品及び製品	10,224	10,564
仕掛品	856	1,885
原材料及び貯蔵品	9,267	10,605
その他	1,282	1,444
貸倒引当金	△4,763	△5,098
流動資産合計	77,958	81,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,573	6,432
土地	6,402	6,408
その他（純額）	1,822	1,963
有形固定資産合計	14,797	14,804
無形固定資産	96	145
投資その他の資産		
投資有価証券	4,736	5,351
退職給付に係る資産	1,138	1,135
繰延税金資産	576	628
その他	3,725	3,171
貸倒引当金	△1,989	△2,035
投資その他の資産合計	8,187	8,252
固定資産合計	23,081	23,202
資産合計	101,040	104,331

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (2023年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,245	2,095
電子記録債務	941	761
短期借入金	1,000	600
リース債務	767	705
未払法人税等	551	527
契約負債	1,850	1,791
賞与引当金	926	1,091
債務保証損失引当金	144	134
その他	2,345	2,417
流動負債合計	10,773	10,125
固定負債		
長期未払金	947	53
リース債務	1,130	886
繰延税金負債	577	708
退職給付に係る負債	1,217	1,960
その他	285	285
固定負債合計	4,158	3,894
負債合計	14,932	14,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,423	23,422
利益剰余金	45,551	45,747
自己株式	△3,926	△3,918
株主資本合計	79,908	80,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	916	1,399
土地再評価差額金	33	33
為替換算調整勘定	5,371	9,570
退職給付に係る調整累計額	△161	△839
その他の包括利益累計額合計	6,159	10,164
新株予約権	19	16
非支配株主持分	19	20
純資産合計	86,107	90,312
負債純資産合計	101,040	104,331

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 2022年４月１日 至 2022年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 2023年４月１日 至 2023年９月30日)
売上高	17,918	19,169
売上原価	11,087	11,442
売上総利益	6,830	7,727
販売費及び一般管理費	7,266	7,360
営業利益又は営業損失（△）	△435	367
営業外収益		
受取利息	92	226
受取配当金	94	55
その他	175	231
営業外収益合計	363	512
営業外費用		
支払利息	17	8
為替差損	81	286
固定資産賃貸費用	18	18
その他	16	1
営業外費用合計	134	315
経常利益又は経常損失（△）	△207	564
特別損失		
投資有価証券償還損	13	―
特別損失合計	13	―
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失（△）	△220	564
法人税、住民税及び事業税	269	185
法人税等調整額	21	9
法人税等合計	290	195
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△511	369
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△511	368

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△511	369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	482
為替換算調整勘定	4,933	4,199
退職給付に係る調整額	0	△677
その他の包括利益合計	5,000	4,004
四半期包括利益	4,488	4,373
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,488	4,373
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益 （又は税金等調整前四半期純損失）	△220	564
減価償却費	674	460
のれん償却額	242	―
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△627	△100
賞与引当金の増減額（△は減少）	508	162
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△15	56
受取利息及び受取配当金	△187	△281
支払利息	17	8
為替差損益（△は益）	593	717
投資有価証券償還損益（△は益）	13	―
売上債権の増減額（△は増加）	△2,580	△948
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,354	△2,411
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△180	△313
仕入債務の増減額（△は減少）	△28	△730
その他の流動負債の増減額（△は減少）	452	△313
その他	△295	△184
小計	△4,987	△3,314
利息及び配当金の受取額	185	276
利息の支払額	△11	△8
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△119	△239
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,933	△3,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	―	△615
定期預金の払戻による収入	18	440
有形固定資産の取得による支出	△478	△302
有形固定資産の売却による収入	14	0
投資有価証券の売却による収入	1,000	―
投資有価証券の償還による収入	32	―
長期貸付けによる支出	△143	△11
その他	69	△97
投資活動によるキャッシュ・フロー	513	△583
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	―	△400
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△492	△439
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△172	△173
その他	―	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665	△1,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,336	1,049
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,749	△3,835
現金及び現金同等物の期首残高	24,271	15,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,521	11,681

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

海外連結子会社は、税金費用について、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	12,899	1,599	436	14,934	2,899	17,834
一定の期間にわたり移転されるサービス	―	―	―	―	84	84
顧客との契約から生じる収益	12,899	1,599	436	14,934	2,983	17,918
外部顧客への売上高	12,899	1,599	436	14,934	2,983	17,918
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	12,899	1,599	436	14,934	2,983	17,918
セグメント利益	1,939	354	9	2,304	523	2,827

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利　　益	金　　額
報告セグメント計	2,304
「その他」の区分の利益	523
全社費用（注）	△3,263
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△435

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザインシステム関連	手袋靴下編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	14,158	1,711	80	15,951	3,082	19,034
一定の期間にわたり移転されるサービス	―	―	―	―	135	135
顧客との契約から生じる収益	14,158	1,711	80	15,951	3,217	19,169
外部顧客への売上高	14,158	1,711	80	15,951	3,217	19,169
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	14,158	1,711	80	15,951	3,217	19,169
セグメント利益又は損失（△）	2,254	397	△8	2,643	822	3,465

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利　　益	金　　額
報告セグメント計	2,643
「その他」の区分の利益	822
全社費用（注）	△3,098
四半期連結損益計算書の営業利益	367

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

【関連情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年９月30日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

（１）売上高

（単位：百万円）

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
3,197	5,211	1,725	6,689	1,094	17,918

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２　「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年９月30日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

（１）売上高

（単位：百万円）

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
3,600	4,039	1,604	9,065	860	19,169

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２　「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

３．補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第２四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	9,121	△44.1%	2,971	△67.1%
デザインシステム関連	1,667	△14.5%	604	△23.0%
手袋靴下編機	132	△76.3%	94	△70.2%
合計	10,921	△42.0%	3,669	△63.8%

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第２四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	14,158	9.8%
デザインシステム関連	1,711	7.1%
手袋靴下編機	80	△81.4%
その他	3,217	7.8%
合計	19,169	7.0%

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。